

和歌山東南 国際ロータリー第2640地区 ロータリークラブ

2004~2005



週報

2004~05 会長: 中村美之 副会長: 八塚啓司 幹事: 神谷尚孝 SAA: 郷間博敏
〒640-8227 和歌山市西汀丁26 経済センター7階 TEL.073-423-3666 FAX.073-423-7200
E-mail: a.rotary@coral.cypress.ne.jp http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary/rotary.html
例会日時: 第1・2水曜日(18:30) / 第3・4・5水曜日(12:30) 例会場: 『華月殿』(和歌山市屋形町2-10)
2004~2005年度RIテーマ ~ロータリーを祝おう~
RI会長: グレン E. エステス シニア 2640地区ガバナー: 中島治一郎(泉大津RC)

本日(2月26日通算1666回目 本年度30回目)の例会

創立記念例会

「中国残留孤児・家族を励ます会」 社会奉仕委員会

本日のソング

四つのテスト

クラブ会報委員会

委員長: 井畑順三 副委員長: 鯨 拓也
委員: 竹中昭美

先週(2月16日通算1665回目 本年度29回目)の例会報告

郷間博敏SAA

出席報告 【会員数】 39名(内出席免除会員4名・名誉会員1名) **出席率をアップさせよう**
◇前回(2月16日)25名(71.43%) ◆メイクアップ後(2月2日)32名(91.43%) 出席委員長 駒阪純章

来訪者紹介 ゲスト: R財団文化研修国際親善奨学生 スラチャン サクシングサクル 様 親睦委員 井畑順三
ビジター: 新宮ロータリークラブ 西 博之様・貞宗孝史様

会長報告

中村美之会長

こんにちは、国際RI100周年の2月23日までカウントダウン残すところあと7日になりました。

第2回クラブ会長会議がホテルグランヴィアで開催されました。第2640地区会員数は、2004年12月末現在、2,775名と(スタートが2,763名)12名の増加です、日本全国では740名の増加となります。

特に健闘しているのが田辺はまゆうRCで16名の増加で37名となっています。

水の問題、ポリオの終結宣言がもう少し先になりそうですが、やっとナイジェリア政府が動きしたので、そう遠い先ではないと予想されます。

エイズ、水、マラリヤ、識字率の問題はこれから

だとの見解報告が中島ガバナーからありました、100年の森は今まではメンテナンスがうまく行かなかつたが、県に依頼認知されており問題なく行きそうです。報告は以上です。

▼ロータリー年度「100年の変遷」

・1975年(昭和50年)30年前。ベトナム戦争終結。日本赤軍大使館を占領。沖縄海洋博開催。第1回サミット開催。マイクロソフト設立。「シクラメンのかほり」

▼今日は何の日

・1937年(昭和12年)32年前。アメリカのカロザースがナイロンの基本特許を取得する。
・1883年(明治16年)122年前。東京気象台が初めて天気図を作製する。
・1474年、531年前。一休宗純が大徳寺の住職となる。

幹事報告

神谷尚孝幹事

①地区より、交換学生受け入れのお願い。
今年8月から1年間ホストを務めて下さる家庭・クラブを募集いたしております。
ご協力していただける方は居ませんか?

②来週の例会は、2月26日(土)18:30より、創立記念例会「中国残留孤児・家族を励ます会」を開催。
お間違いの無いようにご出席下さい。

ニコニコ箱

奥村智子 会計

中板君◆生れて初めてバレンタインチョコをもらった、ありがとう。
有本君◆D班.IDM残金です。
近江君◆IDM.B班参加者の皆様から温かいご意見、有難うございました。
辻本君◆神谷さん、竹中さん、ありがとうございました。
土井君◆C班の楽しいIDM残金です。
市川君◆ようやく風邪も治りつつあり、ティッシュの山を築かなくてすみそうです。
松浦君◆皆様、財団ご協力ありがとうございました。
IDM.B班◆余剰金です。
ご結婚記念日御祝♥太田君、土屋君。
合計31,788円(累計1,307,183円)

ロータリー財団

松浦 薫 委員長

太田君◆松浦委員長、がんばってください。
前山君◆財団へ。
釜中君◆ロータリー財団へ。
西山君◆財団委員長、よろしく申し上げます。
合計17,600円(累計517,200円)

米山記念奨学金

土屋一博 委員長

有本君◆ちよっといい事がありました。
土屋君◆辻本さん、IDM.E班発表よろしく申し上げます。
合計8,000円(累計636,000円)

35周年記念BOX

釜中 甫干 委員長

釜中君★チョッと淋しいので入れさせていただきます。
(累計444,000円)

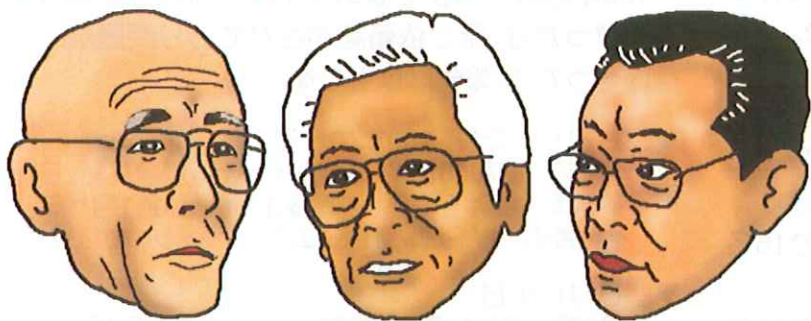
E 《発表者》辻本圭三リーダー
 《日時》2月4日(金)18:30~
班 《場所》久宝 《出席者》7名

テーマが大きすぎて、内容がよく分からないという意見が大半であった。社会奉仕と職業奉仕は明確に区別されないのではないだろうか。ミクロ的には職業を介しての社会奉仕がある。しかし、マクロ的に見れば、一RCで対応するには限界があり、全世界のRCが、ひとつの目標に向かい、地域社会及び国家を巻き込んで活動することが必要である。

ところで、私が今一番懸念しているのは教育問題である。今の日本の若者の現状を見るにつけ、このままでいいとは誰も考えないであろう。しかし、この問題は、全国民の理解の基に国家を巻き込んでその方向付けをする必要があるが、そのためには、政治家の理解と政治力が不可欠である。ロータリーは政治家の入会を拒否しているが、現状から見て、見直す時期に来ているのではなからうか。

C 《発表者》土井 潔リーダー
 《日時》2月14日(月)18:30~
班 《場所》ジョイ味村 《出席者》6名

2時間半大討論となり、奉仕はお金が労力の提供となりますが、新世代、学童野球東支部後援、東南育英会学生に奨学金を支給する、又フィリピン”サンイシドロデイケアセンター”の子供達に文具等購入に必要な資金をクリスマスプレゼントとして送金する。社会奉仕の柱として先輩達の努力が実っています。青木社会奉仕委員長の活動計画、「残留孤児家族受け入れ事業の支援協力」が実る事を願い、2月26日(土)へのご参加を願います。



A 《発表者》西田義昭会員
 《日時》2月9日(水)(例会終了後)
班 《場所》華月殿 《出席者》3名

社会奉仕とは読んで字の如く「仕え奉る」という意味で、それが、クラブか、職業か、或は国際かと言う事だと思えます。この言葉は英語の「サービス」を訳したものだと思っています。

RCはアメリカで気楽な会合から生れたものであり、肩の力を抜いて楽しく、地域社会の人々に対する思いやりや、サービスの気持ちを形現す様な行為を施すことに有ります。高齢者、青少年、心身障害者の人達と一緒に出来る奉仕活動を楽しく行う事が出来れば、ロータリーの社会奉仕に繋がる。

RCの最初の社会奉仕は1907年にシカゴRCが市役所に公衆便所を寄贈。しかし、この1年前に同クラブが医師の往診用に馬を一頭寄贈していますが、この事を最初とは記録されて居りません。

日本での最初は1924年に東京RCが乳児院にロータリーホームを新築、寄贈しております。

今回のテーマは少々漠然としていました。具体的なテーマに基き、最近当RCにおきましても地域奉仕活動が鈍って来た傾向にありますので、このミーティングを機に社会奉仕と言う事を意識し、実践する事が真の社会奉仕につながるという事で終了いたしました。以上ご報告申し上げます。



D 《発表者》有本隆行リーダー
 《日時》2月12日(土)18:30~
班 《場所》柚香 《出席者》6名

社会奉仕とは、「ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、及び社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成すること」となっていますので、あくまでも個人的に理想を実行すればいいことですが、団体として、実際例を示すことが必要である。とされています。例えば、我々がおこなったフィリピンでの保育施設建設、その他、各RCが行っている奉仕活動を参考にしていけばいいのではないかと言うことでした。

B 《発表者》近江清次リーダー
 《日時》2月10日(木)18:30~
班 《場所》月宮陣 《出席者》6名

- 地域社会に密接した行動。 ●当RCの名で実施。
- 人々の関心と呼ぶ意義のある活動。 ●汗を出す奉仕も大切。 ●感動のある奉仕。 ●年間行事、特別月間に「社会奉仕」がない。 ●当RCの「新世代委員会」「東南育英会」のように、今の時期青少年問題に如何に関って行くべきか。 ●日常の出来事や環境問題など、地域社会に関心を持って行動する。
- 個人に対しても「何かをさせて頂く」という気持ちが社会奉仕につながる。 ●「決議23-24」の意味を理解するため、手続要覧の97頁、80頁の「社会奉仕に関する1992年の声明(決議92-286)」を読む。
- 先ず地域社会の必要を理解し、RCにふさわしい行動方針、明確な目的を定め、その目的が社会奉仕活動に意義を与えて、マンネリ化を防ぐ。例:高齢者への心づかい、薬物濫用とアルコール中毒、識字率の向上、環境保全、身障者援助、青少年対策等。
- 世界社会奉仕として国際的拡がりから、世界理解と平和推進。

当RCの活動は近年若干低下して何か全員参加の企画にとほしく、委員会任せで汗を流しているように感じられない。

総 評

ロータリー情報・規定委員長 山口幸也

各班長さんには、ご苦勞様でした。今期、RI誕生100周年になります。今期のテーマとしてロータリーの原点に戻り4大奉仕をIDMの議題としたいと活動計画に発表いたしました。前回は「職業奉仕」をテーマに討議され、すべての奉仕は職業奉仕からと再認識をされたかと思えます。今回のテーマは「社会奉仕」です。「社会奉仕」については皆さんの最も関心のあり、充実したIDM発表になりました。特に地域社会に密着した「社会奉仕」の必要性を改めて認識されたこととおもいます。又、当クラブでは近々体を使った「社会奉仕」から少し遠ざかっているという意見もあり、感動を味わえる様な「社会奉仕」をやってみてはといった意見が多数ありました。次回のIDMのテーマは「国際奉仕」です。有難うございました。

編集後記 最近「週報」のイラストが少なく、若干手抜き状態でしたので、一念発起で！と言うわけでなく、まともや土井さんの写真データを壊してしまいました。それで久々に6人も似顔絵を描くはめになりました。創立記念例会をはさみ一週間ゆっくりできる予定だったのに… うまくいかないものです。